|  |  |
| --- | --- |
| 課題番号 |  |
| 受理年月日 |  |

(事務局使用欄：Official Use)

高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所

ミュオン共同利用S1/S2型実験課題2021-2022年度研究計画書

Yearly plan FY2021-2022, S1/S2 type research project, KEK

物質構造科学研究所長　殿

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| To Director of Institute of Materials Structure Science | 作成日 | 　　　 | 年 | 　　 | 月 | 　　 | 日 |  |

|  |
| --- |
|  |

0)実験代表者情報　[ Information of principal investigator ]

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| E-Mail | ： |  |
| 氏名　Name | ： |  |
| 所属機関・部局　Affiliation | ： |  |
| 職名 Status  | ： |  |
| 住所 Address | ： |  |
| 電話 Tel  | ： |  |
| ファクス Fax | ： |  |

|  |
| --- |
|  |

1)基本情報　[ Basic Information ]

 i) 実験課題の種類 [ Type of project]　　　S1型 [ Type S1 ] □ / S2型 [ Type S2 ] □

ii) 実験課題名 [ Title of project]

|  |
| --- |
| 日本語（in Japanese） |
| 英語（in English） |

iii)　研究の概要 [abstract]（500字以内）

|  |
| --- |
|  |

2)研究組織

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実験代表者 | 氏名 | 所　属部　局職 | 現在の専門学　　　位役割分担 |
|  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計　　　名 |

（ページが不足の場合は追加して記入ください。）

3)研究目的

　本欄には、研究の全体構想及びその中での本研究の具体的な目的について、冒頭にその要旨を記述した上で、適宜文献を引用

しつつ記述し、特に次の点については、焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。

①　研究の学術的背景（本研究に関連する国内・国外の研究動向及び位置づけ、実験代表者のこれまでの研究成果を踏まえ着

想に至った経緯、これまでの研究成果を発展させる場合にはその内容等）

②　研究期間内に何をどこまで明らかにしようとするのか

③　当該分野における本研究の学術的な特色・独創的な点及び予想される結果と意義

|  |
| --- |
|  |

（ページが不足の場合は追加して記入ください。）

4)研究計画・方法

　本欄には、研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法について、冒頭にその要旨を記述した上で、全体計画と経過及び

2021年度の計画と2022年度以降の計画に分けて、適宜文献を引用しつつ、焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。

ここでは、研究が当初計画どおりに進まない時の対応など、多方面からの検討状況について述べるとともに、研究計画を遂行するた

めの研究体制についての具体的な役割（図表を用いる等）及び学術的観点から研究組織の必要性・妥当性及び研究目的との関連性に

ついても述べてください。

|  |
| --- |
|  |

（ページが不足の場合は追加して記入ください。）

5)実験組織

　本欄には、本研究を実施する上での共同実験者とそれぞれの役割、特に装置の建設、開発とこれを用いた利用研究支援の体制を含

めて、特に前年度と比較した変更点があれば具体的に記述してください。

|  |
| --- |
|  |

（ページが不足の場合は追加して記入ください。）

6)研究経費の概算と内訳

本欄には、「4)研究計画・方法」欄で述べた研究規模、研究体制とこれまでの研究の進行状況等を踏まえ、2021年度とそれ以降

の研究経費の概算と内訳を記述してください。

　また、その妥当性・必要性・積算根拠についても記述してください。

|  |
| --- |
|  |

（ページが不足の場合は追加して記入ください。）

7)実験代表者の発表論文リスト

|  |
| --- |
|  |

（ページが不足の場合は追加して記入ください。）

8)2021-2022年度研究計画

※　様式は自由とする。ただし、次の内容について、必ず言及すること。

【2020年度後期から2021年度前期までの活動報告】

1.研究の進捗状況及び研究成果

2.実験費の使用状況

3.旅費の使用状況

【2021年度後期からの研究計画】※ビームタイムは2021年度後期及び2022年度前期を要求のこと。

1.年次計画の変更の有無(変更がある場合には変更の内容)

2.ビームタイム利用計画

3.要求するビームタイム

4.実験費と旅費の要求額

|  |
| --- |
|  |

（ページが不足の場合は追加して記入ください。）